

# 新潟県議会議員一般選挙公報 見附市選挙区

新潟県選挙管理委員会

## 一緒に考えよう、新潟のみらい!

～政策～

### 「子育て・教育・人材政策NO.1」

人を育て、新しい挑戦が、社会課題を解決へと導く。

\*多様性を認め合い子ども達が輝く、新潟のみらい!

\*社会課題を乗り越え地域が輝く、新潟のみらい!

\*デジタルの力で障壁を無くし誰もが輝く、新潟のみらい!

WEBも発信中!



32歳1児のママ

### ～プロフィール～

1990年 | 見附市本町に生まれる  
2009年 | 長岡高等学校 卒業  
2015年 | 山梨県立大学 国際政策学部 卒業  
2017年 | 澤田経営道場 3期生  
2018年 | 見附市市議会議員 当選  
2020年 | 結婚(夫:今町出身、風の絵描き)  
2021年 | 見附市議会で初の出産を経験  
産業厚生委員会、見附青年会議所、女性消防団、  
農村振興センターみつけ



あさの  
**浅野**  
ちひろ

## 見附に新しい力を!

- 新たな産業団地造成を提案し、市民の雇用を創出
- 高齢者の雇用問題への対策と支援
- 原発の再稼働は、現在の段階では認めません。
- 見附市立病院の医師の確保
- ICT技術による遠隔医療導入推進
- 老朽化したインフラの再整備
- 温泉、スキー場等の観光産業の強化
- 農業6次産業化のための作業場新設
- 若者の新規就業支援と農業後継者育成

- 高齢者の皆様が安心、安全に暮らせるまちづくり
- 給食費無償化等、子育て世代の負担軽減策を力強く提案
- いじめ対策、英語教育の拡充
- 地場産業のブランド力強化と販路拡大
- 温泉、スキー場等の観光産業の強化
- 農業6次産業化のための作業場新設
- 若者の新規就業支援と農業後継者育成
- 見附市立病院の医師の確保
- ICT技術による遠隔医療導入推進
- 老朽化したインフラの再整備
- 高齢者の雇用問題への対策と支援
- 原発の再稼働は、現在の段階では認めません。
- 新たな産業団地造成を提案し、市民の雇用を創出

市民の皆様とともに考え、行動し、代弁者として皆様の声を新潟県政へ届けて、かたちにしてまいります。  
市議会議員3期の経験を生かし、市政、県政、国政へのつなぎ役として精一杯頑張ります。



きはら  
**木原大輔**  
45歳

(略歴)昭和52年6月30日生まれ(45歳)

- 今町中学校、長岡高等学校 卒業
- 法政大学法学部法律学科 卒業
- 前 エース学習塾 塾長
- 前 見附市議会議員(3期)
- 〈見附市議会での役職〉
- 産業厚生委員会 委員長
- 予算特別委員会 委員長
- 新潟県後期高齢者医療広域連合議会 議員 等



## 市民と共にコイズミが目指す ふるさと新潟・地元みつけの将来ビジョン



**人口流出** — 若者、特に若い女性の流出が顕著  
大学などの高等教育のさらなる充実  
雇用と働く場の確保、起業家育成と産業育成



**医療の確保** — 新潟県の医師数は全国最低レベル  
大学医学部の地域枠のさらなる拡大  
見附の医師確保と市立病院の存続



**少子高齢化** — 生産労働人口の減少が問題  
女性が活躍できる環境整備・魅力ある職場づくり  
社会全体で子どもの育ちと子育ての支援



**エネルギー・産業施策** — 原発ゼロを見据える  
潜在力の高い再生可能エネルギーへの  
集中投資で、産業育成を推進



**Uターン、交流人口** — 新潟の魅力を発信  
観光振興や移住・定住を促進、魅力のアピール  
Uターンを受け入れる側の体制や環境整備



**新潟県財政の健全化** —  
実質公債費比率は全国ワースト2位  
新潟県財政を早期に健全化

2期目に  
挑戦!

- 1988年 県立見附高等学校 卒業
- 1990年 専門学校中野スクールオブビジネス 卒業
- 1990年 米国テキサスウェズリアン大学語学留学
- 1992年 カナダパシフィックランゲージスクール語学留学
- 1994年 JICA青年海外協力隊参加(イエメン共和国・シリア共和国)
- 2006年 見附市議会議員 初当選
- 2008年 見附青年会議所第39代理事長
- 2014年 放送大学教養学部 卒業
- 2016年 見附市議会 第29代議長 就任
- 2018年 見附市議会議員 4期目当選
- 2019年 新潟県議会議員 初当選



こいずみ  
**小泉勝**  
1968年5月9日生まれ

